

書評

「アラブの春」から5年

福田 幸正
客員研究員
(公財) 国際通貨研究所

Foreign Affairs 特集

The Arab Spring at Five: A Comprehensive Look at How 2011 Shaped the Middle East, March 2016

はじめに

フォーリン・アフェアーズ（以下、FA）は米国の超党派の非営利シンクタンクである外交評議会（Council on Foreign Relations）が発行する隔月外交専門雑誌。米国の外交政策に大きな影響力を持つとされている。そのFAが、この3月に「The Arab Spring at Five : A Comprehensive Look at How 2011 Shaped the Middle East」というタイトルの下、「アラブの春」から5年目という節目に、これまでにFAに掲載された50のエッセイ（含むウェブ購読限定分）を選び、ホームページ上に特集を組んでいる。

FAは米国の外交政策への助言をモットーにしている。したがって、これまで中東の政治経済に深く関わってきた米国の視点を確認するうえで有益と考えるので、その論調の推移を私見と共に概観してみることとしたい。

このFA特集は、2011年の「アラブの春」以降の50の論考を、Spring（7エッセイ）、Fall: Tunisia（5）、Fall: Egypt（8）、Fall: Libya（7）、Fall: Syria（14）、Winter（9）と、時系列で季節になぞらえた項目建てにしてまとめている（別添 エッセイリスト参照）。これからすると、今は「アラブの冬」ということになる。なお、この書評では、ウェブ限定エッセイを除いたSpring 7件（別添 エッセイリスト左欄No.1～7）とWinter 4件（42～45）を対象とした。

Spring

「春の部」の以下の7件のエッセイを概観する。

No	Date	Title(+sub-title)	Author(s)
	Spring		
1	May/June 2005	Freedom and Justice in the Modern Middle East	Bernard Lewis
2	May/ June 2011	Demystifying the Arab Spring: Parsing the Differences Between Tunisia, Egypt, and Libya	Lisa Anderson
3	May/ June 2011	Understanding the Revolutions of 2011: Weakness and Resilience in Middle Eastern Autocracies	Jack A. Goldstone

4	July/ August 2011	Why Middle East Studies Missed the Arab Spring: The Myth of Authoritarian Stability	F. Gregory Gause III
5	March/ April 2012	The Arab Spring at One: A Year of Living Dangerously	Fouad Ajami
6	January/ February 2013	The Promise of the Arab Spring: In Political Development, No Gain Without Pain	Sheri Berman
7	January/ February 2013	The Mirage of the Arab Spring: Deal With the Region You Have, Not the Region You Want	Seth G. Jones

これら7件のエッセイを概観すると、2011年年末までのエッセイと（No.1～4）、2012年から2013年にかけて発表されたエッセイ（No.5～7）の2グループに分けることができる。

～2011年末

「アラブの春」は2011年に起こったが、その年の年末までに発表されたエッセイは（No.1～4）、全体的に謙虚にこの新しい中東の動きに向き合おうという新鮮な意気込みが感じられる。権威主義体制の終焉と民主主義の開花に対する期待が強調される一方（No.1、3）、民主化は単線的な運動ではなく、チュニジアやエジプトでは民主的制度の構築、リビアはそれ以前の国づくり、市民社会の構築から始めなければならないなど指摘し、その前提として国別に民衆蜂起の背景などを丁寧に観察することの重要性が強調されている（No.2、3）。

その時点で看取されたリスクとして、民主的受け皿が未整備なまま民主化支援をすれば残存する腐敗体質を助長しかねないこと、軍による反革命の可能性、その反動による過激派の台頭が挙げられている（No.3）。また、民主化そのものが、あらたなリスクとなりうるとの指摘も興味深い（No.1、3）。これは、湾岸諸国とイスラエルを念頭に置いたものであろう。

なお、チュニジアやエジプトなど民衆蜂起を経た中東諸国で民主主義が定着するまでには、半世紀は必要。リビアなど内戦に突入した国ではさらに時間を要するとし、今後、革命と反革命が繰り返される可能性が指摘されている（No.3）。このように、この時点ですでに中東が安定するまでには相当時間がかかることが認識されているものもある。また、従来米国は民衆蜂起で放逐された権威主義政権を支援してきたことから、中東民衆から警戒の目で見られていることを認識したうえで、要請があれば、偏りなく民主的制度の構築のための技術協力に応じるべき、との指摘もある（No.3）。

中東政治学者として、「アラブの春」の勃発を予見できなかったことを自戒するエッセイも興味深い（No.4）。すなわち、多くの中東政治学者が権威主義体制の強靱性、安定性に従来焦点を置いて研究を行ってきたが、水面下で権威主義体制を覆す力が鬱積してきたことを過小評価してきたことに率直に反省の意を表している。そして、これまでの

様々な仮説に再検討を加える必要性を強調している。その中には、軍と政治の関係、経済変動が政治に与える影響、国を超えたアラブ・アイデンティティなどが含まれる。また、「アラブの春」が外部から持ち込まれたものではなく、あくまでも内発的な要因から起こったことを踏まえ、今後、中東研究者と政策立案担当者は、アラブ固有の能力を見極め、謙虚にアラブ世界にアプローチしなければならない、としている。至極真つ当な考え方である。

2012年、2013年

「アラブの春」2年目と3年目に当たるエッセイ（No.5～7）を概観すると、その時点で、早くも起こった革命のより戻し、混乱といった状況を反映して、革命とは他の国の例を見てもそもそも一筋縄ではいかない息の長いプロセスであることがあらためて指摘されている。そして、中東の非民主的国家とも国益上バランスをとった関係を維持しなければならないことなど、現実的なスタンスに移行していることが見て取れる（No.7）。すなわち、アラブ世界で混迷が広がる中、米国の対中東政策は、市民社会への支援、法制度や経済制度の改善のための技術協力を行いつつも、民主化は必ずしも早期かつスムーズに進展するものではないことを念頭に置くことをリマインドしている。また、対イラン、石油確保、対テロといった米国の国益とのバランス上、これらに現実に深く関わる湾岸諸国を中心とする親米権威主義国家との関係に留意すべきとしている。また、民主国家の方が権威主義国家よりも反米的としつつ、反欧米感情が上昇傾向にあることに警鐘を発している。このような背景を念頭に、米国は中東に民主主義を植え付けるのではなく、側面支援を行いつつも基本的には中東自身が民主化に向けて自己変革することを見守るべき、としている。

このように、「アラブの春」3年目にして早くも、中東を突き放して捉える考え方が出てきていることが注目に値する。

Winter

「冬の部」の以下の4件のエッセイを概観する。

No	Date	Title(+sub-title)	Author(s)
	Winter		
42	January/ February 2016	Obama's Way: The President in Practice	Fred Kaplan
43	November/ December 2015	The End of Pax Americana: Why Washington's Middle East Pullback Makes Sense	Steven Simon and Jonathan Stevenson
44	March/ April 2016	Fight or Flight: America's Choice in the Middle East	Kenneth M. Pollack
45	November/ December 2015	Getting Over Egypt: Time to Rethink Relations	Michael Wahid Hanna

これら4件のエッセイを概観すると、「アラブの春」から5年が経過し、米国の対中東政策が、当初の楽観論から、中東の混迷と米国の影響力の低下に伴い、現実路線に移行してきたことが見て取れる。オバマ政権は実質今年一杯が任期であり、もはや新機軸を打ち出すことはできない。したがって、エッセイは次期政権への申し送りの性格を帯びているものと考えられる。

その中で、米国にとっての死活的国益（*vital interest*）という用語が登場し、米国の影響力の低下に伴い、死活的国益がなければ中東に介入すべきでない、という主張が展開されている（No.42、43）。すなわち、これまで米国の中東政策（政治的自由化、イスラエル・パレスチナ紛争の解決、武力による地域変革）は積極介入が基本姿勢であったが、今後は身を引き、中東自身が地域安定能力を強化ことを側面支援する方向に米国のスタンスをシフトすべきと主張している（No.43、44）。その中で、これまで米国が中東安定の要として重視してきたエジプトに対するアンビバレントともいえる主張が注目される（No.45）。すなわち、これまでの軍事援助はエジプト軍の高度化に貢献してきておらず、また、エジプト指導者との間に米国との価値の共有をもたらさなかった。

したがって、今後の軍事援助は効果測定が容易なものに限定すべきとしている。これによって軍事援助額の削減が可能となり、また軍事援助の水準は、二国間関係の程度を適切に反映できることになる。また、より信頼できるヨルダンや、民主化を着実に進めているチュニジアなどに、エジプトで削減した分を振り向けることも検討に値する。但し、エジプトがあらためて民主化や改革に真剣に取り組むのであれば、軍事費の復活も可能とする。したがって、エジプトへの軍事援助の在り方を再考すべし、というのがこのエッセイの趣旨である。これはエジプトに対して非常に厳しい内容だ。米国の一学者のエッセイとはいえ、現在の米国とエジプトの関係の深刻度を示しているとするれば、二国間関係はそこまで悪化しているのかと心配になる。

考察

「春の部」で、米国が採るべき基本的かつ妥当なスタンスが示されているが、それらを踏まえた分析の枠組みは示されておらず、単に心得で止まっている。分析の深化は「秋の部」に譲られ、「冬の部」では、この5年間の分析の成果を踏まえたものが出てくるものと期待した。ところが、「冬の部」の内容は米国の中東撤退の理屈づけが主な内容となっているが、これまでの分析の成果という意味では、なにか物足りなさを感じる。「アラブの春」から今日までの事態の展開があまりにも急激だったので、十分な分析がついていけなかったのかもしれない。なお、今回のFA特集の冒頭のIntroductionでは、現在「アラブの春」を巡る議論は悲観的なものが多いが、その評価が定まるまでには、今後相当時間を要することが予想されるどころ、5年目を一つの節目として、これまでの主なエッセイをまとめて「アラブの春」の記録として供する、としている。オバマ後の新政権がこのFAエッセイを参考にし、またこれが網羅しきれなかった部分にこそ光を当てて米国の新中東政策を打ち出すことが期待される。

FAエッセイを踏まえると、次のような問いに答える形で「アラブの春」が整理され分

析が行われれば、立体的に中東地域を理解することに資すると考える。

- 革命のダイナミズム

なぜ、2011年という年に、新自由主義的政策を採用した非産油国の権威主義国家で、同時に「アラブの春」が起こったのか。

- 各国への展開

- 「アラブの春」によって大きな混乱を経た5カ国各国（チュニジア、エジプト、リビア、シリア、イエメン）での展開の違いとその要因、現状、今後の見通し。
- 5カ国以外への影響：湾岸諸国は安泰か。トルコ、イランへの影響。イランの核武装を警戒するイスラエルの視点。

- Emerging issues

「アラブの春」を起点とする以下の新たな2課題は、先のG7伊勢志摩サミットでの主要課題であったと同時に、喫緊の開発課題でもある。これら課題に対する国際社会の対応の現状と見通し。

- テロ・暴力的過激主義
- 難民問題

- 域外主要国の対応

シェール革命もあり中東への関心を失いつつある米国、分裂が危ぶまれる欧州、これに対して存在感を増すロシア。これら主要域外国の中東におけるパワーバランスの現状と見通し。

(別添)

エッセイリスト

The Arab Spring at Five

A Comprehensive Look at How 2011 Shaped the Middle East, Foreign Affairs¹

Table of Contents

No	Date	Title(+sub-title)	Author(s)
	Mar 14, 2016	Introduction	Gideon Rose
	Spring		
1	May/June 2005	Freedom and Justice in the Modern Middle East	Bernard Lewis
2	May/ June 2011	Demystifying the Arab Spring: Parsing the Differences Between Tunisia, Egypt, and Libya	Lisa Anderson
3	May/ June 2011	Understanding the Revolutions of 2011: Weakness and Resilience in Middle Eastern Autocracies	Jack A. Goldstone
4	July/ August 2011	Why Middle East Studies Missed the Arab Spring: The Myth of Authoritarian Stability	F. Gregory Gause III
5	March/ April 2012	The Arab Spring at One: A Year of Living Dangerously	Fouad Ajami
6	January/ February 2013	The Promise of the Arab Spring: In Political Development, No Gain Without Pain	Sheri Berman
7	January/ February 2013	The Mirage of the Arab Spring: Deal With the Region You Have, Not the Region You Want	Seth G. Jones
	Fall: Tunisia		
8	Mar 6, 2013	Tunisia's Post-Revolution Blues: Stagnation and Stalemate Where the Arab Spring Began	Aaron Y. Zelin
9	Sep 17, 2013	Tunisia's Lessons for the Middle East: Why the First Arab Spring Transition Worked Best	Ibrahim Sharqieh
10	Oct 23, 2014	The Tunisia Model: Did Tunis Win the Arab Spring?	Brian Klaas and Marcel Dirsus
11	Dec 23, 2014	Democracy by Necessity: Tunisians Go to the Polls	Marina Ottaway
12	Jan 31, 2016	Tumult in Tunisia: Weathering the Economic and Political Storms	Brian Klaas
	Fall: Egypt		
13	Jul 5, 2012	The Muslim Brotherhood's Long Game: Egypt's Ruling Party Plots its Path to Power	Eric Trager
14	Dec 2, 2012	Morsi's Mistake: The Error Behind the Uproar in Egypt	Steven A. Cook

¹ <https://www.foreignaffairs.com/anthologies/2016-02-29/arab-spring-five>

15	Jul 9, 2013	Even Good Coups Are Bad: Lessons for Egypt from the Philippines, Venezuela, and Beyond	Omar Encarnación
16	Aug 28, 2013	First They Came for the Islamists: Egypt's Tunisian Future	Michael J. Koplow
17	Jan 31, 2014	Can a Myth Rule a Nation?: The Truth About Sisi's Candidacy in Egypt	Joshua Stacher
18	Jul 21, 2015	Egypt's Durable Misery: Why Sisi's Regime Is Stable	Eric Trager
19	Jan 17, 2016	The Brotherhood Breaks Down: Will the Group Survive the Latest Blow?	Eric Trager and Marina Shalabi
20	Jan 25, 2016	Did Sisi Save Egypt?: The Arab Spring at Five	Nathan Brown and Yasser El-Shimy
	Fall: Libya		
21	March/ April 2012	NATO's Victory in Libya: The Right Way to Run an Intervention	Ivo H. Daalder and James G. Stavridis
22	Jul 12, 2012	Libya's Militia Menace: The Challenge After the Elections	Frederic Wehrey
23	November/ December 2012	After Qaddafi: The Surprising Success of the New Libya	Dirk Vandewalle
24	Jul 28, 2014	Libya on the Brink: How to Stop the Fighting	Jason Pack
25	March/ April 2015	Obama's Libya Debacle: How a Well-Meaning Intervention Ended in Failure	Alan J. Kuperman
26	May/ June 2015	Who Lost Libya?: Obama's Intervention in Retrospect	Derek Chollet and Ben Fishman; Alan J. Kuperman
27	Feb 10, 2016	Setting the Record Straight on Benghazi: What Really Led to Libya's Chaos	Ethan Chorin
	Fall: Syria		
28	Feb 5, 2012	Russia's Line in the Sand on Syria: Why Moscow Wants To Halt the Arab Spring	Dmitri Trenin
29	Mar 20, 2012	Assad Family Values: How the Son Learned to Quash a Rebellion From His Father	Patrick Seale
30	Mar 20, 2012	Why Washington Didn't Intervene In Syria Last Time: Comparing 1982 to 2012	Richard W. Murphy
31	Apr 16, 2012	Alawites for Assad: Why the Syrian Sect Backs the Regime	Leon Goldsmith
32	Aug 13, 2012	Ramadan in Aleppo: A Letter From Rebel-Controlled Syria	Michael Weiss

33	Mar 25, 2013	The Real Reason Putin Supports Assad: Mistaking Syria for Chechnya	Fiona Hill
34	March/ April 2015	(Interview) Syria's President Speaks: A Conversation With Bashar al-Assad	With Jonathan Tepperman
35	Aug 11, 2015	The New Great Game: How Regional Powers are Carving Up Syria	Andrew J. Tabler
36	Nov 4, 2015	The Not-So-Great Game in Syria: And How to End It	Andrew J. Tabler
37	Sep 28, 2015	Syria's Good Neighbors: How Jordan and Lebanon Sheltered Millions of Refugees	David Schenker
38	Oct 5, 2015	No (Gulf) Country for Syrian Refugees: The Kafala System and the Migration Crisis	Michael Ewers and Justin Gengler
39	March/ April 2015	ISIS Is Not a Terrorist Group: Why Counterterrorism Won't Stop the Latest Jihadist Threat	Audrey Kurth Cronin
40	Jan 10, 2016	ISIS' Social Contract: What the Islamic State Offers Civilians	Mara Revkin
41	Jan 4, 2016	How to Defeat ISIS: The Case for U.S. Ground Forces	James F. Jeffrey
	Winter		
42	January/ February 2016	Obama's Way: The President in Practice	Fred Kaplan
43	November/ December 2015	The End of Pax Americana: Why Washington's Middle East Pullback Makes Sense	Steven Simon and Jonathan Stevenson
44	March/ April 2016	Fight or Flight: America's Choice in the Middle East	Kenneth M. Pollack
45	November/ December 2015	Getting Over Egypt: Time to Rethink Relations	Michael Wahid Hanna
46	Feb 7, 2016	The Next Front Against ISIS: The Right Way to Intervene in Libya	Frederic Wehrey and Wolfram Lacher
47	Feb 9, 2016	Algeria After the Arab Spring: Algiers Came Out Ahead—But the Good Times Could Be Over	Yahia H. Zoubir
48	Jan 25, 2016	Ankara's Failure: How Turkey Lost the Arab Spring	Jonathan Schanzer and Merve Tahiroglu
49	Jan 19, 2016	Assad Has It His Way: The Peace Talks and After	Joshua Landis and Steven Simon
50	Feb 8, 2016	The Right Way to Think About the Syria Talks : They Aren't About Syria, They Are About Russia	Samuel Charap and Jeremy Shapiro